



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月4日 東

上場会社名 住友精化株式会社 上場取引所
 コード番号 4008 URL http://www.sumitomoseika.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 雄介
 問合せ先責任者 (役職名) 経理企画室長 (氏名) 村越 傑 (TEL) 06-6220-8515
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	66,286	△5.1	6,097	6.0	5,728	△15.6	3,910	△20.7
27年3月期第3四半期	69,818	△0.8	5,752	△3.7	6,785	△1.0	4,929	0.4

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 3,742百万円(△52.4%) 27年3月期第3四半期 7,860百万円(△18.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	56.71	—
27年3月期第3四半期	71.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	112,269	58,272	49.5
27年3月期	104,954	55,565	50.6

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 55,603百万円 27年3月期 53,122百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
28年3月期	—	7.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,000	1.4	8,000	10.3	7,800	△5.6	5,200	△6.2	75.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、(添付資料) P3. 「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期3Q	69,864,854株	27年3月期	69,864,854株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	902,251株	27年3月期	901,524株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期3Q	68,962,910株	27年3月期3Q	68,965,231株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び、業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P 3
3. 四半期連結財務諸表	P 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 8
(継続企業の前提に関する注記)	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 8
(セグメント情報等)	P 8
4. 第3四半期連結決算概算	P10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成27年4月1日～平成27年12月31日）は世界的な原油価格の低落が続く中で、わが国経済は企業業績や雇用環境に改善がみられましたが、個人消費の回復には弱さが残っていることに加え、海外経済では新興国経済の成長鈍化、地政学的リスクが懸念材料になり、米国経済も景気回復には底堅さがみられるものの、金融政策の舵取りに課題を抱えているなど、景気の先行きに対する不透明さが残る状況下にありました。

このような状況のもとで、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は662億8千6百万円（前年同期比5.1%減）、営業利益は60億9千7百万円（前年同期比6.0%増）、経常利益は57億2千8百万円（前年同期比15.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は39億1千万円（前年同期比20.7%減）となりました。

なお、平成26年3月期より、当社グループの業績をより適切に管理・開示するために、順次、海外連結子会社の会計年度終了日を12月31日から連結会計年度と同じ3月31日へ変更していることに伴い、前第3四半期連結累計期間に2社、当第3四半期連結累計期間には1社が1月1日から12月31日までの12ヶ月間の実績を連結しております。これによる業績への影響は軽微であります。

また、第1四半期連結会計期間より、組織変更に伴い「化学品」セグメントに属しておりました「工業薬品事業」を「ガス・エンジニアリング」セグメントに区分変更しております。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

(化学品セグメント)

当セグメントでは、売上高は133億6千5百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益は18億1千1百万円（前年同期比124.8%増）となりました。これは微粒子ポリマー製品の販売が伸びていることなどによるものです。

(吸水性樹脂セグメント)

当セグメントでは、売上高は414億9千8百万円（前年同期比7.8%減）、営業利益は37億6千3百万円（前年同期比13.7%減）となりました。高吸水性樹脂の販売は底堅く推移したものの、原油相場の下落に伴う製品価格への下押し圧力と需給環境の緩和を受けて、価格が軟化していることなどによるものです。

(ガス・エンジニアリングセグメント)

当セグメントでは、売上高は114億2千1百万円（前年同期比6.6%減）、営業利益は5億5百万円（前年同期比20.6%減）となりました。これは、エレクトロニクスガスの販売は堅調に推移したものの価格が軟化したこと、及びガス発生装置や工業薬品の販売が減少したことなどによるものです。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、韓国における吸水性樹脂設備の建設が進んだことなどから、前期末に比べ73億1千5百万円増加し、1,122億6千9百万円となりました。負債合計は、借入金等が増加したことなどから、前期末に比べ46億7百万円増加し、539億9千6百万円となりました。純資産合計は、前期末に比べ27億7百万円増加し、582億7千2百万円となりました。この結果、自己資本比率は、49.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）の連結業績予想につきましては、平成27年11月5日に公表した予想に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因によって差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社のうち決算日が12月31日である海外子会社3社について同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については必要な調整を行っていましたが、第1四半期連結会計期間より、当該会社のうち1社(スミトモ セイカ アメリカ インコーポレーテッド)については決算日を3月31日に変更しております。

この決算期変更に伴い、当第3四半期連結累計期間は、平成27年1月1日から平成27年12月31日までの12ヶ月間を連結しておりますが、業績に与える影響は軽微であります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を繰延べております。

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替を行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,417	16,917
受取手形及び売掛金	21,748	24,213
商品及び製品	11,336	11,691
仕掛品	489	726
原材料及び貯蔵品	2,295	2,432
その他	3,347	3,205
貸倒引当金	△107	△104
流動資産合計	55,527	59,083
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,822	12,408
機械装置及び運搬具(純額)	15,744	13,742
その他(純額)	16,010	22,057
有形固定資産合計	44,577	48,209
無形固定資産		
その他	433	174
無形固定資産合計	433	174
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	901	929
その他	3,524	3,882
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	4,415	4,801
固定資産合計	49,426	53,185
資産合計	104,954	112,269
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,243	12,534
短期借入金	15,310	13,708
未払法人税等	1,218	1,229
賞与引当金	755	399
その他	5,385	4,787
流動負債合計	31,913	32,659
固定負債		
長期借入金	16,277	20,161
退職給付に係る負債	931	967
その他	267	207
固定負債合計	17,475	21,337
負債合計	49,388	53,996

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,698	9,698
資本剰余金	7,539	7,539
利益剰余金	31,056	33,932
自己株式	△258	△259
株主資本合計	48,034	50,910
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	524	505
為替換算調整勘定	4,309	3,914
退職給付に係る調整累計額	254	273
その他の包括利益累計額合計	5,088	4,693
非支配株主持分	2,442	2,669
純資産合計	55,565	58,272
負債純資産合計	104,954	112,269

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	69,818	66,286
売上原価	54,315	50,097
売上総利益	15,502	16,188
販売費及び一般管理費		
発送運賃	2,151	2,173
従業員給料及び賞与	2,072	2,133
賞与引当金繰入額	137	142
退職給付費用	164	158
研究開発費	1,558	1,657
その他	3,664	3,824
販売費及び一般管理費合計	9,749	10,090
営業利益	5,752	6,097
営業外収益		
受取利息	27	51
受取配当金	32	36
為替差益	1,126	—
その他	80	53
営業外収益合計	1,267	141
営業外費用		
支払利息	158	154
為替差損	—	276
その他	75	79
営業外費用合計	234	510
経常利益	6,785	5,728
特別利益		
固定資産売却益	—	23
投資有価証券売却益	20	30
特別利益合計	20	54
特別損失		
固定資産除却損	140	159
特別損失合計	140	159
税金等調整前四半期純利益	6,665	5,622
法人税等	1,526	1,484
四半期純利益	5,139	4,138
非支配株主に帰属する四半期純利益	210	227
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,929	3,910

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	5,139	4,138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36	△19
為替換算調整勘定	2,629	△395
退職給付に係る調整額	55	18
その他の包括利益合計	2,721	△395
四半期包括利益	7,860	3,742
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,322	3,515
非支配株主に係る四半期包括利益	537	227

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	化学品	吸水性樹脂	ガス・エンジン アリング	計
売上高				
外部顧客への売上高	12,566	45,024	12,226	69,818
セグメント間の内部売上高又は振替高	9	—	396	406
計	12,576	45,024	12,623	70,225
セグメント利益	805	4,360	636	5,803

2 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	5,803
セグメント間取引消去	△50
四半期連結損益計算書の営業利益	5,752

3 報告セグメントの変更等に関する事項

「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」に記載のとおり、従来、連結子会社のうち決算日が12月31日である海外子会社5社について同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については必要な調整を行っておりましたが、第1四半期連結会計期間より、当該会社のうち2社(台湾住精科技(股)有限公司、住精ケミカル(株))については決算日を3月31日に変更しております。

この決算期変更に伴い、当第3四半期連結累計期間は、平成26年1月1日から平成26年12月31日までの12ヶ月間を連結しておりますが、業績に与える影響は軽微であります。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	化学品	吸水性樹脂	ガス・エンジニアリング	計
売上高				
外部顧客への売上高	13,365	41,498	11,421	66,286
セグメント間の内部売上高又は振替高	23	0	48	72
計	13,388	41,499	11,470	66,358
セグメント利益	1,811	3,763	505	6,080

2 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	6,080
セグメント間取引消去	17
四半期連結損益計算書の営業利益	6,097

3 報告セグメントの変更等に関する事項

「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」に記載のとおり、従来、連結子会社のうち決算日が12月31日である海外子会社3社について同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については必要な調整を行っておりましたが、第1四半期連結会計期間より、当該会社のうち1社(スミトモ セイカ アメリカ インコーポレーテッド)については決算日を3月31日に変更しております。

この決算期変更に伴い、当第3四半期連結累計期間は、平成27年1月1日から平成27年12月31日までの12ヶ月間を連結しておりますが、業績に与える影響は軽微であります。

また、第1四半期連結会計期間より、組織変更に伴い「化学品」セグメントに属しておりました「工業薬品事業」を「ガス・エンジニアリング」セグメントに区分変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

4 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 平成28年3月期 第3四半期連結決算概要

平成28年2月4日
住友精化株式会社

1. 業績

(単位:百万円)

	平成27年3月期 第3四半期	平成28年3月期 第3四半期	増減	平成28年3月期 (予想)
売上高	69,818	66,286	△ 3,531	94,000
営業利益	5,752	6,097	345	8,000
経常利益	6,785	5,728	△ 1,057	7,800
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	4,929	3,910	△ 1,018	5,200
1株当たり四半期(当期)純利益	71円47銭	56円71銭	△14円76銭	75円40銭
自己資本四半期(当期)純利益率(ROE)	10.0%	7.2%	△2.8%	9.6%
平均為替レート(円/\$)	106.88	121.71	—	120.90
ナフサ価格(円/KL)	68,900	45,600	—	46,500

2. 部門別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		平成27年3月期 第3四半期	平成28年3月期 第3四半期	増減	平成28年3月期 (予想)
化学品	売上高	12,566	13,365	799	18,500
	営業利益	805	1,811	1,005	2,300
吸水性樹脂	売上高	45,024	41,498	△ 3,526	59,500
	営業利益	4,360	3,763	△ 597	5,000
ガス・エンジニアリング	売上高	12,226	11,421	△ 805	16,000
	営業利益	636	505	△ 131	700
消去	売上高	—	—	—	—
	営業利益	△ 50	17	68	—
合計	売上高	69,818	66,286	△ 3,531	94,000
	営業利益	5,752	6,097	345	8,000

(※) 第1四半期連結会計期間より、組織変更に伴い「化学品」セグメントに属しておりました「工業薬品事業」を「ガス・エンジニアリング」セグメントに区分変更しております。
なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。